

■ドイツ：EnBWがバイオ天然ガスの供給サービスを開始

ドイツエネルギー大手 EnBW は 2011 年 2 月 22 日、バイオガスの供給サービス (EnBW バイオガス 10) を開始したことを発表した。同社の営業拠点であるドイツ南西部バーデン・ヴュルテンベルク州のシュツットガルトとその周辺の顧客を対象としたサービスで、供給地の近郊にある 2 つのバイオガス化設備からガスを供給する。この設備では約 2,500 世帯の年間ガス消費量 (電力量換算で約 5,000 万 kWh) に相当するガスを生産できる。植物や穀物などを原料とするバイオガスは、燃焼時に CO₂ を排出するものの、植物の生育時に CO₂ を吸収するため、正味の CO₂ 排出量はゼロである。また、EnBW が原料とするトウモロコシや飼料作物を発酵したサイレージ、草類などはすべて同州内で生産されるため、途上国の自然環境を破壊する恐れもない。今回導入した供給サービスは、暖房設備を改修する際に年間熱需要量の 10% を再エネでカバーしなければならないという同州の再生可能熱法を満たすことが可能になるため、集合住宅の所有者等には好条件なサービスとなる。料金は通常のコストより若干高めであるが、コストの増加分は年間消費量 2 万 kWh の家庭で年間 5 ユーロ (約 550 円) 程度とのこと。